

科目名	作業療法学研究法【作業】					開講 キャンパス	神 埼
担当者	田 平 隆 行・上 城 憲 司						
開講年次	2	開講期	後期	単位数	1	必修・選択	必 修（作業）
授業の概要 及びねらい	作業療法の発展における研究の意義と役割について考えるとともに、研究の発想、研究の基礎（定義、意義、理論、倫理）、研究手法、文献の考察、論文作成方法、研究発表方法などについて学び、作業療法学研究の基礎となる研究法を習得する。						
授業の 到達目標	①作業療法領域の研究に興味を持つ。 ②研究の形態を理解できる。 ③研究疑問を持つことができる。 ④研究の流れと進め方を理解できる。 ⑤研究手法や研究の種類が理解できる。 ⑥文献探索の仕方が分かる。 ⑦研究論文の書き方や作法が理解できる。 ⑧研究発表の方法が理解できる。 ⑨問題意識を持って研究に取り組むことができる。 ⑩自ら興味を持った研究をまとめ発表できる。 ⑪研究倫理について理解できる。						
学習方法	講義、グループ討議と発表						
テキスト及 び参考書等	教科書：標準作業療法学「作業療法研究法」 医学書院 参考書：初めての研究法 コ・メディカルの研究法入門 神陵文庫						
評価基準・方法	到達目標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験	◎	○	○			50	
小テスト等							
宿題・授業外レポート							
授業態度			○				
受講者の発表			◎	○		50	
授業への参加度			◎	○			
その他							
合計						100	
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	研究とは						
第 2 週	研究方法論と研究の進め方 1						
第 3 週	研究方法論と研究の進め方 2						
第 4 週	研究方法論と研究の進め方 3						
第 5 週	研究方法論と研究の進め方 4						
第 6 週	研究計画 1						
第 7 週	研究計画 2						
第 8 週	演習 1						
第 9 週	演習 2						
第 10 週	演習 3						
第 11 週	演習 4						
第 12 週	グループ発表 1						
第 13 週	グループ発表 2						
第 14 週	グループ発表 3						
第 15 週	まとめ						
第 16 週							
備考	予習・復習に努めること						